

テクノロジーで 医薬品・化粧品の「ソムリエ」に！

薬品物理化学研究室 黒田 幸弘



分析化学で“正体”が丸見えに！？

分析化学は、目に見えない情報を可視化するための方法を考える領域です。

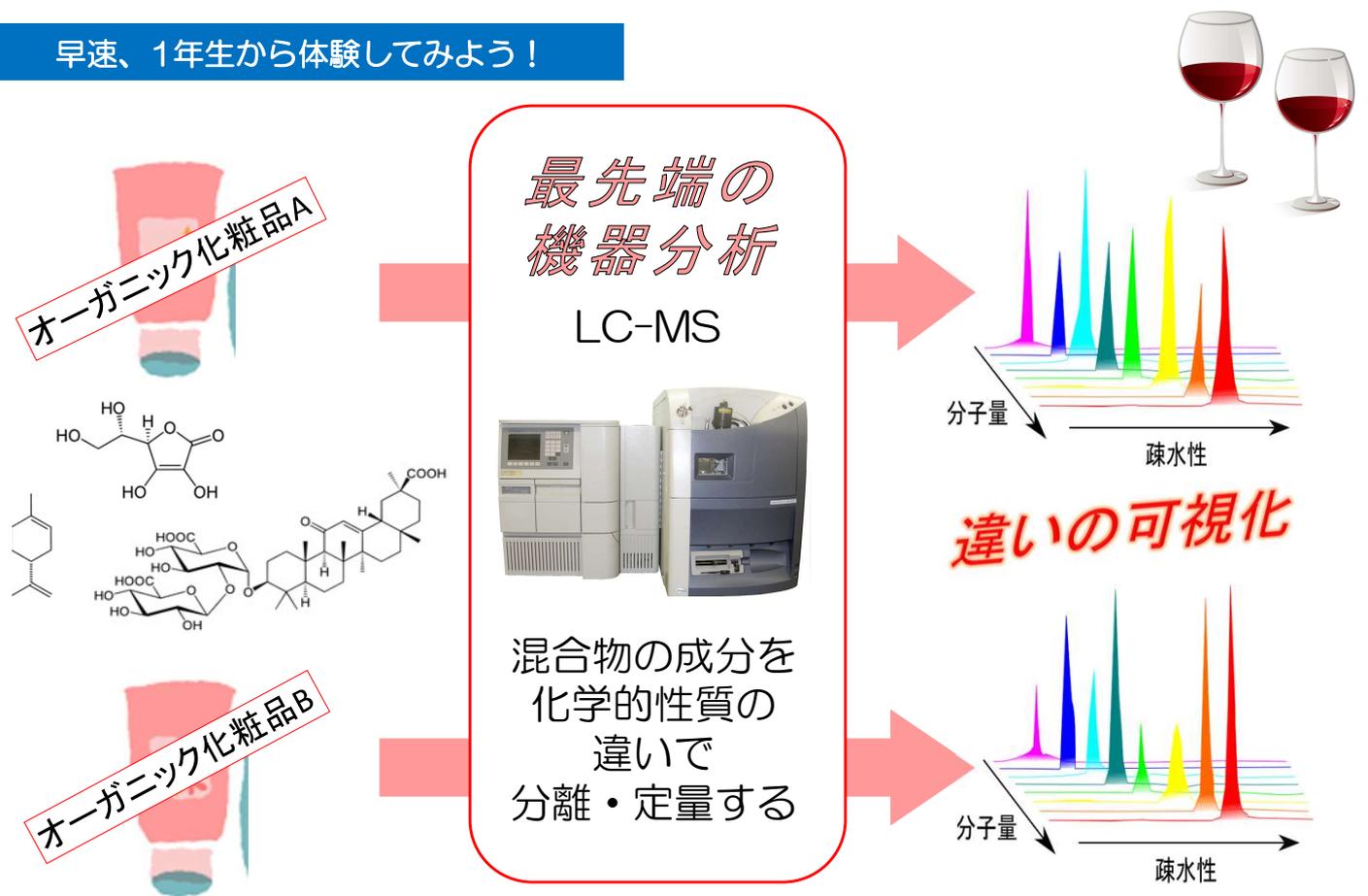
クソリの満たすべき条件は「安全であること」「病気に有効であること」「品質が保てること」ですが、これらの性質はクソリの現物を肉眼で見ただけではわかりません。新しく開発された医薬品は、国の承認を得ることによってはじめて市販されますが、国がクソリを承認するためには「安全性」「有効性」「品質」を証明する実験データ（可視化された情報）が必要になります。

私たちの研究グループでは、

病気の増悪・寛解の程度をより簡単に判別する方法や

新薬候補化合物から副作用の少ない薬物を迅速簡便に選び出す方法を新たに作りだすこと、を中心に、研究活動を行っています。

早速、1年生から体験してみよう！



高校で学習する「化学」「生物」「物理」「数学」が
医薬品・化粧品の分析に、直接、役立ちます！



さあ、武庫女でリケジョに！